【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成22年5月20日(2010.5.20)

【公表番号】特表2009-532707(P2009-532707A)
【公表日】平成21年9月10日(2009.9.10)
【年通号数】公開・登録公報2009-036
【出願番号】特願2009-504424(P2009-504424)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｒ　31/02　(2006.01)
Ｈ０２Ｋ　 5/16　(2006.01)
Ｇ０１Ｒ　27/26　(2006.01)
Ｇ０１Ｒ　31/00　(2006.01)
Ｇ０１Ｍ　13/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｒ　31/02
Ｈ０２Ｋ　 5/16　　Ａ
Ｇ０１Ｒ　27/26　　Ｃ
Ｇ０１Ｒ　31/00
Ｇ０１Ｍ　13/04

【手続補正書】
【提出日】平成22年3月30日(2010.3.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
動的部材と、
前記動的部材から絶縁性軸受けにより隔てられた静止部材と、
前記動的部材への接続を判定するために、前記動的部材と前記静止部材との間の寄生静電容量を測定する回路と、を含む物体。
【請求項２】
絶縁性軸受けにより隔てられた動的部材と静止部材とを有する物体のアースを監視する装置であって、
動的部材と静止部材との間の寄生静電容量を測定する回路と、
前記動的部材への接続を示す回路と、を含む、装置。
【請求項３】
絶縁性軸受けにより隔てられた動的部材と静止部材とを有する物体のアースを監視するための方法であって、
前記動的部材と前記静止部材との間の寄生静電容量を測定する工程と、
前記測定された寄生静電容量に基づいて、前記動的部材へのアース接続を判定する工程と、を含む、方法。